

看護師のための社会精神医学セミナー

日時：10月31日(土)

会場：AP品川10階(東京都港区)

内容：「摂食障害の病理の理解と治療の考え方」西園マール／「大学病院精神科と精神科病院における摂食障害の治療」林公輔／「摂食障害の治療：内科医の立場、そして家族会を運営してきた立場から」鈴木眞理／討論(3名の講師による)

定員：200名(先着順)

参加費：会員2000円、非会員4000円、学生1000円

【問い合わせ先】

日本社会精神医学会事務局(大河内)

☎03-3462-1184 / FAX 03-3462-1185

E-mail: webmaster@jsssp.info

日本嗜癪行動学会(第26回札幌大会)

日時：10月31日(土)～11月1日(日)

会場：札幌コンベンションセンター(札幌市白石区)

内容：シンポジウム「家の中の見えない虐待～子どもと家族を守るために私たちにできること」杉山春・阿部弘美ほか／ワークショップ(定員30名)「支援者のための癒しのワークショップ、ドラマセラピーを使って」尾上明代／市民公開講座映画「トークバック」上映会と坂上香監督によるトークバック／「映画にみる依存症と家族(仮)」斎藤学／教育講演「アディクションからの回復支援、医療者・支援者の役割」田辺等／特別講演「震災とアディクション、石巻市・からころステーションの現場から(仮)」原敬造

参加費：会員7000円、非会員8000円、学生3000円、懇親会6000円。

【問い合わせ先】

萌クリニック

☎011-862-0020 / FAX 011-862-0040

E-mail: shiheki_sapporo26@yahoo.co.jp

日本ストレス学会学術総会(第31回)

日時：11月7日(土)～8日(日)

会場：杏林大学大学院講堂(東京都三鷹市)

内容：特別企画「職業性ストレスチェックモデル、カラセックモデルとERIモデル比較考」(デイベート形式)下光輝一、堤明純ほか／招待講演「レジリエンスの構築を目指して、Mayo clinicのウェルネスコーチングモデルとWPOのワークライフ支援モデルについて」Mary Ellen Gornick／特別講演「小型魚類の遺伝子解析を利用したストレス研究」谷口善仁／「社交恐怖の病理を解く、人はなぜ人を恐れるのか」田島治／ワークショップ「良質な睡眠をとるには、働く人を中心に」田中克俊、山寺博史／シンポジウム「女性の摂食障害について、働く女性を中心に」石川俊男ほか／カレントレクチャー「ストレスチェックの概要とマニュアルの解説」(ストレスチェックマニュアル配付)／ストレスチェック実施者研修セミナー(要事前登録)、ほか

参加費：(当日)会員8000円、非会員9000円、大学院生・学部生はいずれも3000円、懇親会3000円。ストレスチェック実施者研修セミナーのみ参加5000円

【問い合わせ先】

杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室 学会事務局 担当：阿部、関田、池田

☎0422-47-5511(内線)3460・3454 / FAX 0422-44-0841

E-mail: stress31@ks.kyorin-u.ac.jp

日本精神科看護学術集会 専門II(第22回 in 山梨)

日時：11月14日(土)・15日(日)

会場：コラニー文化ホール(山梨県甲府市)

内容：学術講演「精神障がい者を支えるストレングスマodel～リカバリーに伴走する看護の役割」萱間真美／分科会：老年期精神障害看護・精神科身体合併症看護「高齢者の身体合併症予防と認知機能の向上をかんがみた摂食・嚥下訓練を考える」、退院調整「精神科の退院調整はこの10年間でどこまで進んだのか?」そして、今後注目すべきテーマとは何か?、精神科訪問看護「看護者がストレングス志向になるために～ストレングスマッピングシートを活用して」、うつ病看護「『なかったこと』にしない社会を求めて～『うつ』と多様な性をめぐる物語(ナラティブ)から」

参加費：(当日)会員1万4000円、非会員2万4000円、学生無料

【問い合わせ先】

日本精神科看護協会

☎03-5796-7033

滋賀県立精神医療センター 精神科看護勉強会

*第8回：11月19日(木)17:45～19:00

「自殺・自傷行為を理解する」大原康次

*第9回：12月17日(木)17:45～19:00

「精神科における感染対策」林智也

会場：滋賀県立精神医療センター研修室(滋賀県大津市)

対象：精神科看護に携わる医療関係者

参加費：無料

【問い合わせ先】

滋賀県立精神医療センター 担当：伏田(1病棟)

☎077-567-5001(代)

SST 普及協会学術集会(第20回 in 大阪)

日時：11月27日(金)～28日(土)

会場：千里ライフサイエンスセンター(大阪府豊中市)

内容：副会長講演 血田洋子／特別講演「やさしさを伝えるケア技術、ユマニチュード」本田美和子／対談「“SST”を語る」西園昌久、安西信雄／シンポジウム「統合失調症の早期介入、普及協会と関連諸団体との連携

学会イベント、研修会などの情報を歓迎します。掲載料は不要です。seikan@gaku-shoin.co.jp FAX 03-3817-5769 までどうぞ。

を視野に入れて」

参加費：(～11月15日)会員5000円、非会員7000円、(当日)会員・非会員8000円、懇親会5000円

【問い合わせ先】

トリョウビジネスサービス内 運営事務局

〒104-0045 東京都中央区築地2-3-4-9F

☎03-3547-9664 / FAX 03-3547-9684

E-mail : jimukyoku@jasst.net

日本総合病院精神医学会 総会(第28回)

日時：11月27日(金)～28日(土)

会場：あわぎんホール(徳島県徳島市)

内容：特別講演「父、私、そしてモラエス」藤原正彦／会長講演「精神科医療と研修のハブとして」大森哲郎、大森隆史／教育講演「精神科専門医制度成立の意義と今後の課題」山内俊雄、「総合病院が自殺予防に果たす役割」河西千秋、「National Databaseを通して見える一般医療と精神医療の実態」藤森研司／シンポジウム「急性期身体合併症医療における精神科と一般救急との連携」「日常診療で行える精神療法」「無床のサバイバル、無床精神科の成熟と若手教育が実現する体制とは」「大人になった摂食障害の治療」「精神科救急・合併症入院料を検証する」「医師の偏在化と総合病院精神科」「レビー小体型認知症の臨床的課題」。ほか

参加費：(当日)会員1万2000円、非会員(医師・一般)1万2000円、非会員(コメディカル)6000円、初期研修医・学生(大学院生は除く)3000円

【問い合わせ先】

メッド内 運営事務局

☎086-463-5344 / FAX 086-463-5345

E-mail : jsghp2015@med-gakkai.org

日本青年期精神療学会 総会(第33回)

日時：11月28日(土)～29日(日)

会場：ホテル ザ・ビー八王子

内容：「いのちについて考える」小沢浩／「思春期の不登校臨床」山崎透／モーニングセミナー「思春期発来メカニズムとその異常」堀川玲子／ランチョンセミナー「思春期・青年期における気分安定薬投与の注意点」吉野相英／公開スーパーバイズ 齊藤万比古／会長講演「子どもが大人になるということ」笠原麻里

参加費：(～10月31日)7000円、(当日)8000円、学生はどちらも3000円(学生証提示)、懇親会(～10月31日)5000円、(当日)6000円

【問い合わせ先】

駒木野病院児童精神科内 事務局：長沢崇、柳橋達彦、岸本光一、佐山英美

☎042-663-2222 / FAX 042-663-3286

E-mail : seinenki2015@gmail.com

日本芸術療法学会(第47回)

日時：11月28日(土)～29日(日)

会場：目白大学新宿キャンパス佐藤重遠・記念館(東

京都新宿区)

内容：「心の臨床における祈り」熊倉伸宏／「祈りの芸能としての能」安田登、梶木聡／「芸術療法はクライエントにどう寄り添うか、各国の視点から」Paige Asawa、李根梅、飯森真喜雄、伊集院清一、高江洲義英、田中勝博

参加費：(当日)会員7000円、非会員8000円、学生・大学院生4000円、懇親会4000円

【問い合わせ先】

目白大学心理カウンセリング学科 田中研究室

E-mail : geijutu2015@gmail.com

日本精神障害者リハビリテーション学会(第23回高知大会)

日時：12月3日(木)～5日(土)

会場：高知市文化プラザかるぼーと

内容：「地域移行」「新しい語り、新しい対話から生まれるもの、当事者研究・WRAP・IPS・オープンダイアログ」徳岡聖子、津野稔一、久保善秋、船越明子、下平美智代、ほか

【問い合わせ先】

イブニング・グロー

☎088-824-2715 / FAX 088-824-9244

就労支援フォーラムNIPPON 2015

日時：12月5日(土)～6日(日)

会場：ベルサール新宿グラウンド(東京都新宿区)

内容：「その支援、○×△?、もっとよくなるための処方箋」／「もっとよくなるための経営戦略」／「障害のある人が働くということ、行政、企業、事業者それぞれの責任」中島隆信、眞保智子／「A型の意味を考え、価値を高める」「B型の意味を考え、価値を高める」「明日からできる工賃倍増」「企業が支援機関に求めるもの」「企業の雇用管理」「発達障害のある人への効果的支援」／ほか

対象：全国の障害者就労支援事業所および障害者支援に従事する人

参加費：(～11月10日)7000円、(当日)8000円、懇親会5400円、弁当1000円(お茶付)

【問い合わせ先】

東武トップツアーズ東京法人西事業部(担当：春田)

☎03-5212-7103 / FAX 03-5212-7096

E-mail : satoru_haruta@tobutoptours.co.jp

日本精神科救急学会総会(第23回)

日時：12月11日(金)～12日(土)

会場：ウインクあいち(名古屋市中村区)

内容：「精神科救急医療と精神保健福祉法」「精神科救急医療の均てん化、ガイドラインの意義」「精神科急性期医療とクリニカルパス」「身体合併症を持った精神科救急高齢患者への対応」「危険ドラッグ乱用の実態と乱用防止・再乱用防止に向けた取り組み」「アドヒアランス向上を目指した救急・急性期薬物療法」「救急・急性

期における行動制限最小化の実現」「精神科救急における他機関連携」、ほか

【問い合わせ先】

コンベンションリンケージ内 運営事務局

☎052-262-5070 / FAX 052-262-5084

E-mail : jaep2015@c-linkage.co.jp

日本産業ストレス学会 (第23回)

日時：12月11日(金)～12日(土)

会場：京都テルサ(京都市南区)

内容：「エビデンスに基づく産業衛生を考える」中山健夫／「復職デイクアと認知行動療法」井上和臣／「ワーク・エンゲイジメント、健康でいきいきと働くために」島津明人／「発達障がい理解と職業生活の支援」本田秀夫／「組織における自殺対策、職場内のゲートキーパー育成」本橋豊／「多様な専門職が担う復職支援の普及と精度向上」渡辺洋一郎／「ストレスチェック制度の効果的活用を考える」岡田邦夫／「休職中のうつ病患者へのポジティブ心理手法を用いたグループセラピーの効果」須賀英道／公開市民講座「薬物依存」松本俊彦

【問い合わせ先】

アカデミック・ブレインズ内 運営事務局

☎06-6949-8137 / FAX 06-6949-8138

E-mail : sangyo-stress23@academicbrains.jp

日本赤十字看護大学 フロンティアセミナー

日時：12月19日(土)

場所：日本赤十字看護大学201講義室

内容：「現場で教育に関わる看護職者育成における大学と病院の協働」佐々木幾美／「急性期病院における『高齢者看護コース』立案上の課題」窪田裕子／「急性期病院における『高齢者看護コース』立案への大学の支援」坂口千鶴、ほか

参加費：(当日)1000円

申し込み締め切り：12月4日(金)

【問い合わせ先】

日本赤十字看護大学地域連携・フロンティアセンター

☎03-3409-0875 / FAX 03-3409-0589

E-mail : frontier-seminar@redcross.ac.jp

精神科認定看護師の会 九州沖縄ブロック研修会

日時：2016年1月16日(土)13:25～16:00

会場：サンメッセ鳥栖(佐賀県鳥栖市)

講師：白石裕子(宮崎大学医学部看護学科地域・精神看護学講座教授)

テーマ：看護に活かす認知行動療法

定員：50名(定員になり次第締切)

申し込み締め切り：12月25日(金)

参加費：精神科認定看護師の会会員は無料、日精看非会員2000円

【申し込み先】

岸川孝(精神科認定看護師の会九州沖縄ブロック長・長崎県精神医療センター看護師)

t-kishikawa@nagasaki-hosp-agency.or.jp

日本アルコール看護研究会 (第26回三重県大会)

日時：2016年2月12日(金)～13日(土)

会場：アスト津(三重県津市)

内容：基調講演／ポスターセッション／シンポジウム

参加費：1日のみ参加3500円、2日間参加6500円

【問い合わせ先】

三重県立こころの医療センター 担当：^{わけべ}分部(西2病棟)

☎059-235-2125 / FAX 059-235-2135

日本赤十字看護大学 認定看護師のためのスキルアップセミナー

日時：2016年2月27日(土)

会場：日本赤十字看護大学広尾キャンパス広尾ホール(東京都渋谷区)

内容：「看護が誘導する新たな病院文化、安全性と安楽性(尊厳)の両立」川嶋みどり／「糖尿病看護コース」「糖尿病看護のこれから、私たち認定看護師に求められていること」河口てる子／実践報告とグループディスカッション「療養指導外来立ち上げに向けて、病棟と外来それぞれの立場を経験して」山本真貴／「糖尿病看護と在宅看護を繋げる支援の現状と課題」町田景子／「慢性呼吸器疾患看護コース」「COPDの身体活動性維持のための包括的呼吸リハビリテーション」／「呼吸ケア看護外来活動報告」北川美奈／「慢性期RSTラウンドの現状と課題」結城ちかこ／「認知症看護コース」「急性期病院と地域との連携・課題について」小栗智美／「地域と連携した認知症の知識・看護向上の取り組み」岡田朋子／「現状報告と地域から望むこと」久保智巳

参加費：5000円

申し込み締め切り：2016年1月30日(土)

【問い合わせ先】

セミナー事務局 担当：小暮

☎03-3409-0924 / FAX 03-3409-0589

E-mail : skillupseminar@redcross.ac.jp